

2019年8月8日

トッパン・フォームズ、インドネシア DPS/BPO 企業を関連会社化 PT.Reycom Document Solusi 社と資本業務提携 ーグローバルにおける DPS、BPO を中心とした事業拡大を推進ー

デジタルハイブリッドのトッパン・フォームズ株式会社（以下トッパンフォームズ）は、本日インドネシアの PT.Reycom Document Solusi 社（以下、RDS 社）の第三者割当増資を傘下のグループ会社を通じて引き受け、資本業務提携をいたしました。本出資により、トッパンフォームズは RDS 社を持分法適用の関連会社といたします。

インドネシアは豊富な資源と 2 億 6 千万人の人口を抱える東南アジア最大の経済大国であり、2018 年の実質 GDP 成長率が 5%を超える*1 など、現在でも高い成長率を誇ります。トッパンフォームズは現在、香港やシンガポール、タイを中心にグローバル事業を展開しています。今後、RDS 社との協業により、インドネシア市場への進出および事業のさらなる拡大を目指します。さらに RDS 社のシステム開発力やインドネシア市場における保険業界でのビジネス優位性に、トッパンフォームズが長年培った強固な情報セキュリティ体制などの強みを融合させることで、当社海外関連会社が手掛けるデータ・プリント・サービス (DPS) や BPO などの既存事業の強化、グローバル事業におけるデジタルソリューションの基盤構築を推進していきます。

【PT.Reycom Document Solusi 社について】

RDS 社は、2003 年にインドネシアで会社設立。インドネシアを中心とした ASEAN 圏で金融、保険業界を中心に DPS や BPO、システム開発などを行っております。またシステム開発力に強みを持っており、自社開発のプラットフォームを活用した保険審査業務や加入者の受付、保全業務などの専門性の高い業務の BPO、デリバリーまでを一括受託できる体制を有しております。

以上

*1 出典：日本貿易振興機構（JETRO）公表の基礎的経済指標

※ 「デジタルハイブリッド」「DPS」は、トッパン・フォームズ株式会社の登録商標です。

本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

トッパン・フォームズ株式会社 総務本部広報部 TEL:03-6253-5730

【参考情報】

■RDS 社について

会社名：PT.Reycom Document Solusi

所在地：ジャカルタ（インドネシア）

設立：2003年

代表者：Randy Soegiharta Chandra

資本金：200億インドネシア ルピア（約160百万円）

売上高：3,450百万円（2018年連結ベース）

従業員数：1,662名（2018年12月末時点、グループ8社全体）

事業概要：DPS、BPO、システム開発、一般印刷